

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

オレイン酸のヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

第14054号

試験方法

OECD 化学品テストガイドライン No. 203「魚類急性毒性試験」(1992 年)に準拠

- 1) 被験物質：オレイン酸
- 2) 暴露方式：半止水式(24 時間毎全量換水)
- 3) 供試生物：ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間：96 時間
- 5) 試験濃度(設定値)：
 対照区及び 3.6 mg/l
 (本試験は限度試験として行った。)
- 6) 試験液量：4.0 l/容器
- 7) 連 数：1 容器/1 試験区
- 8) 供試生物数：10 尾/試験区
- 9) 試験温度：23.5~24.7 °C
- 10) 溶存酸素濃度：6.8~9.4 mg/l(暴露期間中、エアレーションは行わなかった。)
- 11) pH : 7.5~8.1(試験液の pH 調整は行わなかった。)
- 12) 照 明：室内光, 16 時間明期/8 時間暗期
- 13) 給 餌：無給餌
- 14) 希 釈 水：水道水(東京都多摩市)を脱塩素したもの
- 15) 分 析 法：高速液体クロマトグラフィー質量分析法

結 果

以下の値は測定値(面積平均)を基に示した。

- 1) 96 時間の半数致死濃度(LC₅₀)：2.5 mg/l 以上
- 2) 0 %死亡最高濃度：2.5 mg/l
- 3) 100 %死亡最低濃度：2.5 mg/l 以上